



変わり兜
くろのうしりなり よんじゅうに けんに じゅうじゆう ほな

黒漆塗四十二間二重輪小星兜

上杉家の特徴といわれる「一重輪」の兜です。鉢の裏側には「天照大神」・「八幡大菩薩」・「春日大明神」の神号と「宗次作」の作者銘が刻まれています。

この二重輪の形式は、上杉家の当主か一部の上級家臣のみが使用したものといわれています。室町時代末から安土桃山時代にかけての作品です。

なお、この兜は日甲研で重要文化資料として認定されています。



黒漆塗波頭形兜
くろのうしりなり なみ がしらなり かぶと

この変わり兜は、打ち寄せる波濤を造形したもので、目立つ造形のため、武士達に好まれました。似た様な造形で、立雲形や立氣形などがあります。金箔押の捻り鉢巻を廻し、結び目を正面の立物にしています。

開催します!

歴史館 de Jazz

鉢形城歴史館では、秋季特別展の開催にあわせて、館内でジャズ・コンサートを開催します。芸術の秋。叙情的でありながらもスリルとスピード感あふれるジャズ・ギターの演奏を、鉢形城歴史館でゆったりと楽しめませんか。

歴史館 de Jazz #1

期日／10月20日(土)

出演／峰岸慶典(ギター)、Satoe.k(アルトサックス)

歴史館 de Jazz #2

期日／11月3日(土)

出演／峰岸慶典(ギター)、生沼邦夫(ベース)

共通

時間／①午後2時～、②午後3時～

場所／鉢形城歴史館講座室・中庭

費用／無料(当日は入館料も無料です)

その他／事前の申し込みは不要です。

第7回 お月見の会

日時／10月27日(土)午後4時～7時

※雨天の場合は翌日

場所／鉢形城公園三の曲輪
費用／無料
内容／筝・尺八の演奏と野点共催／寄居町筝・尺八の会(奈良欣子代表)
裏千家高橋宗房社中(高橋房子代表)
その他／事前の申し込みは不要です。
※寒くない服装でお越しください。

兜は、前立と鉢の左右に金色の百足が描かれています。百足の胴は金象嵌、足は銀象嵌となっています。鉢の形が桃の実に似ていることから「桃形兜」と呼ばれています。工芸品としても一見の価値のある具足です。江戸時代初期の作品と言われています。

朱漆塗桐文金銀時絵二枚胴具足
しゆ うるし ぬり きり わん きん ぎん とき え にまい だい くとも

鉄鎧地百足象嵌桃形兜付
しゃく うるし ぬり きり わん きん まき え にまい だい くとも

黒漆塗雪之下胴具足
くろ うるし ぬり ゆき のした どうくそく

黒漆塗六十二間筋兜付
くろ うるし ぬり むそく じゅうに せん じゅく

出品目録

①鉄鎧色漆塗鉄綴桶側五枚胴具足

六十二間小星兜付

②黒漆塗本小札縹上一白糸威丸胴具足

阿古陀形三十八間二方白兜付

③朱漆塗桐文金銀時絵二枚胴具足

鉄鎧地百足象嵌桃形兜付

④黒漆塗之下胴具足

黒漆塗六十二間筋兜付

⑤黒漆塗四十二間二重輪小星兜

黒漆塗之下胴具足

⑥黒漆塗六十二間筋兜付

黒漆塗鯉尾形兜

⑦黒漆塗波頭形兜

⑧黒漆塗二の谷形兜

⑨黒漆塗六十二間筋兜付

⑩鉄鎧地雜賀兜

⑪鉄鎧色漆塗六十二間筋兜付

⑫銀箔押鯉尾形兜

⑬金箔押烏帽子形兜

⑭鉄鎧色漆塗六十二間筋兜付

⑮銀箔押頭形兜

⑯鉄鎧色漆塗六十二間小星兜

⑰黒漆塗置手拭形兜

⑱鉄鎧地八間筋兜

⑲面頬二点

⑳喉輪一点

㉑前立五点

㉒軍旗三点